
アウト尻イジ

トムゾンビ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

アウト屁イジ

【Nコード】

N1922V

【作者名】

トムゾンビ

【あらすじ】

事の発端はD吾がゲオで屁をこいってしまった事から始まった…驚愕のノンフィクション！！予想外の展開があなたの度肝を抜く！！

【今日ゲオで屁をこいた。】

…事の発端はこうだ。

俺はゲオにDVDをレンタルしに来たのだが、ゲオに来ると何故かうんこがしたくなる。

しかしゲオのトイレは男女兼用のうえに1つしか無いのだ。

だからいつも誰か入ってた。

俺はトイレの近くで待ってたが入ろうとしたらおばさんがダッシュで入って行くでは無いか！

俺は怒りのあまりドアを蹴ろうとしたが、まあ今日はとてもうんこがしたい訳では無くある程度は我慢できるレベルだったのでDVDを借りて家でうんこしようと言う結論に至った。

要するにうんこが肛門から顔を出しても腹筋の力で腸にある程度リバースできるぐらいのレベルである。

俺はDVDを物色していた。

その時俺は突然

《ぶばおー！！》

と言う大型の屁をぶっこいてしまった！

腹にガスが溜まって自分では制御できなかったのだ！

俺は周囲をさりげなく、そして素早く見回す。

？親子連れ（子供１人、若い母親１人）

？女子高生２人組

？若いＯＬ風の女性２人

？カップハゲのおっさん１人

…が確認できた。

子供が俺の方を指差して母親に何か言ってた。

女子高生やＯＬがクスクス笑ってた。

ハゲたおっさんは笑ってなくチラッと俺を見ただけだった。

こんなに大勢に囲まれた所で…

【四面楚歌】とはこの事じゃないか！

俺はあまりの恥ずかしさに顔が真っ赤になり、手や脇に信じられないほどの大量の汗をかいた。

山城Ｄ吾、一生の不覚である。

しかし俺は一か八かの大博打に出る事にした！

《ぶー！ぶぼっ！ぶー！ぶり！びちー！》

周りは驚いてた！

当然だ。まさかの【5連発】だからな！

糞ガキはわーわーバカみたいに騒いでた。

女子高生達などは信じられないと言った表情で素早く携帯を力チ力チしていた！

おそらく友達に連絡してるか、ブログでつぶやくつもりだろう。

当然だ。俺の【マグナム】が火を噴いたんだからな。

山城D吾。

一世一代の大博打である。

逆風を追い風に変えた俺の勝利だ！

この場合は完全に俺の物になり、俺は勝者の余韻と自分の屁ガスに酔っていた。

『俺が真の勝ち組だ』

もうここは俺の独壇場。

俺の1人勝ち

…のはずだった…

しかし…

《ぷう〜…ぷすっ！》

え？

予期せぬ銃声にみんなが一斉にその音の方向を見ると…

あのカップのようにずるむけたハゲのおっさんがいた。

おっさんが俺の方を見ていた。

『…この野郎！…！』

それは俺の屁があつたからこそじゃねえか！

この俺様をフリに使ってんじゃねえ！

俺を誰だと思ってたんだ！

俺はB級作品の帝王 と呼ばれている世紀の天才、山城D吾…

《ふう。》

このカッパハゲ…！

こいつは思わぬスナイパーだった。

俺が最初に屁をこいた時からずっとこの瞬間を狙っていたやがったんだ…！

俺は再び屁をここうと思ったが今更インパクトに欠けるし、第一ガス切れだった。

腹に核ミサイルがあるにはあるがあれは両刃の剣なので毛頭使う気は無かった。

『…俺の負けだ…！』

完全に王手だった。

このカッパハゲ…

サラッと来ておいしい所持って行きやがって！

俺は悔しさのあまりカップのおっさんが手に持っていたDVDは何かと近くに行って見てやった！

そこには…

【だっぷんだ！】

と書かれた

【スカトロ物のAV】があった。

俺はその時全ての真実を悟った。

世の中【汚い奴が勝つ】

それがこの世でたった1つのルールなのである。

(後書き)

実話です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1922v/>

アウト屁イジ

2011年8月20日15時00分発行